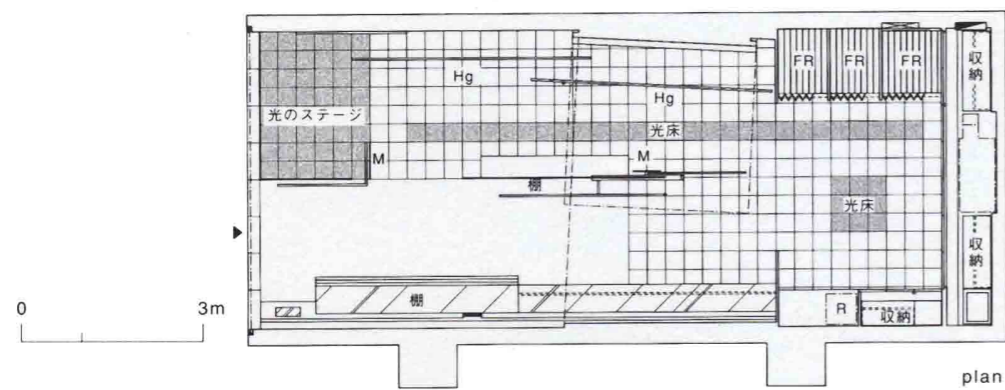


INFERIOR

ations, Imaginations and Elements | Edited by Uchida Shigeru and Oki Kenji

DESIGN



間接照明により浮かび上がる大きく湾曲した天井の曲線と、床に引かれた1本の光の帯、直立するガラスのエッジライン、棚やハンガーパイプ、支持材等が直交する軸組的構成。これらの面や線が適度な余白を保って配置された対比的構成による空間。

ブティック LE CIEL BLEU

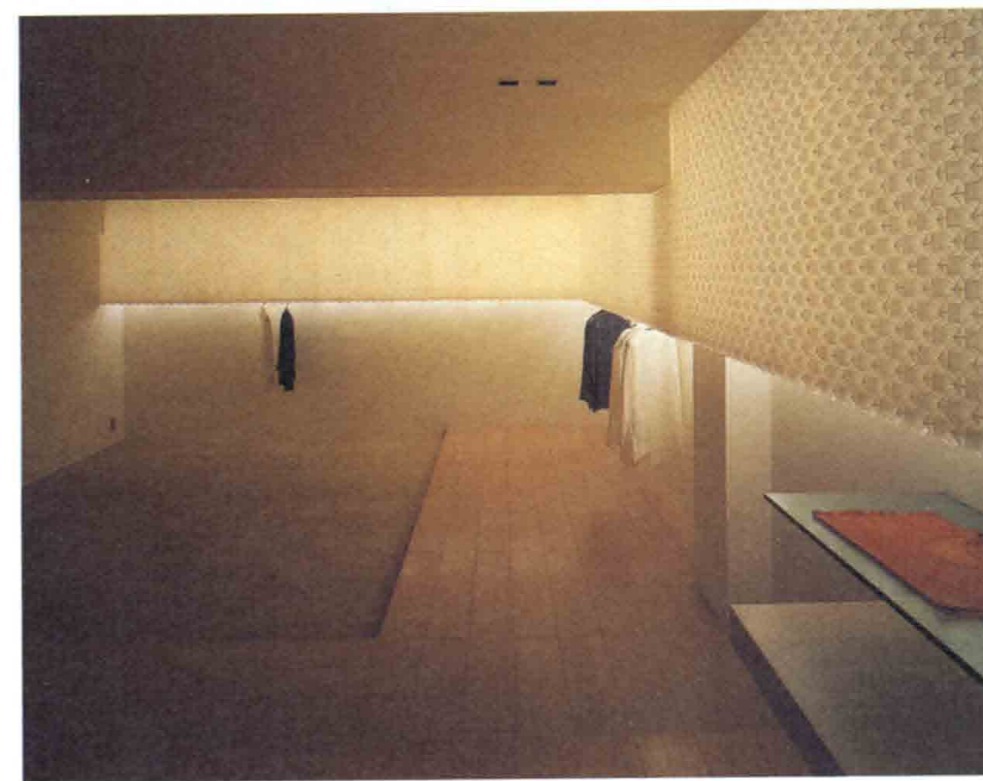
場所=神戸 完成年=1995
 デザイン=大塚則幸
 床面積=63㎡
 仕上材
 床:モルタル金ゴテフェロコンハード打木ゴテ押え/光床:散光フィルム圧着テンパーガラス上アテナールタイル
 壁:PB・ファインウォールデコ金ゴテ
 天井:PB・AEP塗装
 撮影=平井広行



布がもつ美しいひだの陰影をそのままの形で凝固させ、永遠の美しさを閉じ込めたスクリーンは、自由で柔らかな布から固体物へと、自然なものから人工的なものへと変貌し、瞬間と永遠を同時に併せ持つ「パラドックス」をつくりだしている。

ISSEY MIYAKE 小倉

場所=福岡・小倉
 完成年=1985
 デザイン=倉俣史朗
 仕上材
 床:現場研ぎテラゾ
 カラーアクリル目地
 壁・天井:PB・ラフトン吹付
 布スクリーン:ジャージFRP硬化
 撮影=平井広行



ブリーツ加工された布は光のスクリーンとして構成され、ブリーツのもつ微細な立体感に表情と陰影をもたらして、室内を柔らかく包み込み、シンプルで平坦な床や壁とあいまって、粗・密のバランスがとれた美しい空間を形成している。

ティアラ ショールーム

場所=東京・品川 完成年=1993
 デザイン=大塚則幸
 仕上材
 床:モルタル金ゴテ
 フェロコンハード打ち木ゴテ押え
 カバフローリング
 壁:PB・セメント系薄塗金ゴテ
 光壁:透明アクリルt3
 カットニングシート貼の上
 不織布ブリーツ加工接着
 撮影=平井広行



広々としたスペースにシンプルな仕器が置かれ、蔦のような造花が隠蔽された光の壁だけが、デザインの意図として人々に作用してくる。造花をもちいるデザインは一步間違えるとキッチュになるが、ここでは光と同化させ、シルエットとして映しだし、他のデザイン要素をおさえてバランスをとっている。

ブティック リステア東京

場所=東京・銀座 完成年=2001

デザイン=大塚則幸

仕上材

床:塗床 一部ノンスリップヘアガラス
(裏面に偏光フィルム貼 白色LEDチップ40×40内蔵)

壁・天井:PB・AEP塗装

ガーランドウォール:トウメイガラスt10
(裏面にフィルム貼 造花隠蔽上乳白アクリル FL内蔵) 一部7型液晶モニター埋込

撮影=平井広行



林立した光の空間は演出だけのものではなく、蛍光灯を照明という本来の役割と、その直線性を応用して棚柱というもうひとつの機能を付加させている。いわば、光の冒険を担保にしているのがもうひとつの機能であり、「担保にされた機能」こそが空間という目に見えないものを構造化する重要な要素となりえるのである。

エドワーズ本社

場所=東京・南青山

完成年=1969

デザイン=倉俣史朗

仕上材

床:ラバータイル

壁:グレーベニミラー

天井:メラミン樹脂化粧板貼

棚・柱:蛍光灯 トウメイプラスチックパイプカバー

撮影=藤塚光政